

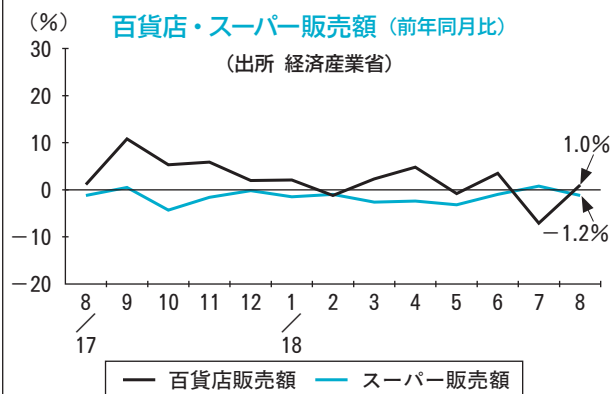


京都府経済の概況

緩やかな拡大基調

1

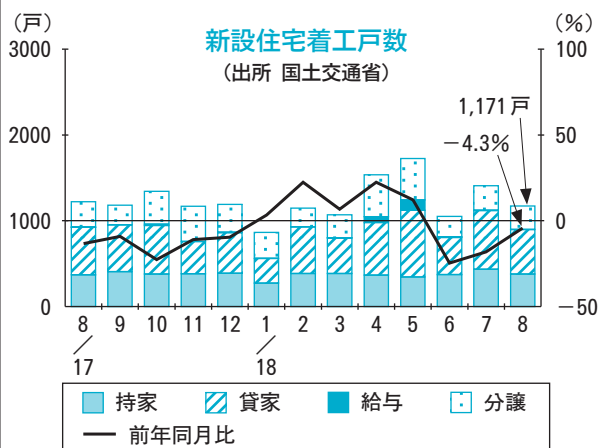
個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 2 か月連続の減少



- 8月の百貨店販売額は前年同月比1.0%増の167億89百万円で、2か月ぶりの増加。
- 8月のスーパー販売額は同1.2%減の208億64百万円で、2か月ぶりの減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同0.2%減の376億53百万円で、2か月連続の減少。

2

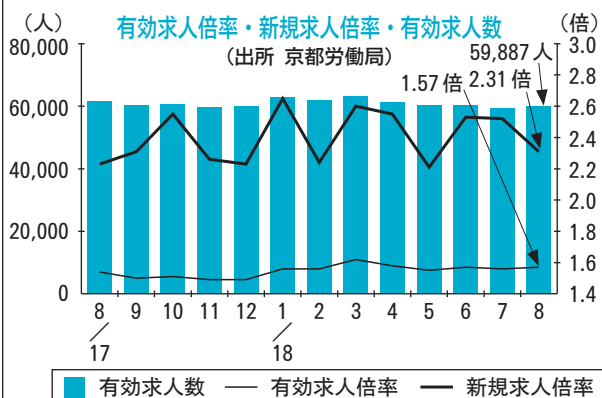
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の減少



- 8月の新設住宅着工戸数は前年同月比4.3%減の1,171戸となり、3か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は同3.0%増の380戸と2か月連続の増加、貸家は同6.5%減の520戸と2か月ぶりの減少、分譲住宅は同8.4%減の271戸と3か月連続の減少となった。

3

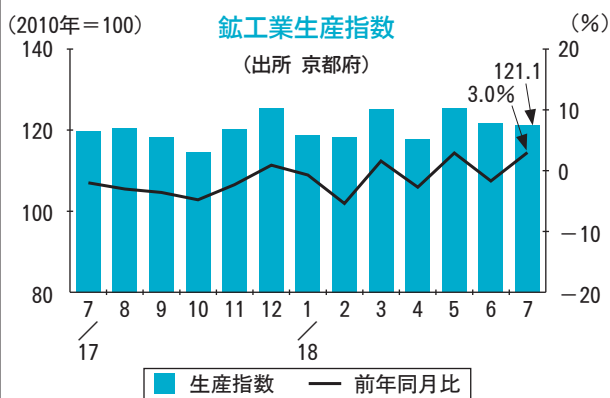
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.01 ポイント上昇の 1.57 倍



- 8月の有効求人倍率(季調値)は前月比0.01ポイント上昇の1.57倍となり、2か月ぶりの上昇。前年同月比は0.04ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.21ポイント低下の2.31倍となり、2か月連続の低下。前年同月比は0.06ポイント上昇。

4

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の低下



- 7月の鉱工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比0.2%低下の121.1となり、2か月連続の低下。原指数は前年同月比3.0%上昇の124.2となり、2か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きをみると、食料品・たばこ工業、化学工業などの7業種が前月上昇となる一方、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業など6業種が同低下。